

国立音楽大学

ブラスオーケスター スペシャル・コンサート



2024年
9/26 (木)
18:00 開演
(17:00 開場)
入場無料

(要申込)
自由席

体験コーナー
ステージの上で
きいてみよう!

ステージ上で、大迫力の演奏を聴くことができる体験コーナー。
当日ご来場の方から抽選でご参加いただけます。
詳しくは、当日配布のご案内をご覧ください。

曲目 A. シュライナー：「インマークライナー（だんだん小さく）」*
J. ウィリアムズ (C. カスター編曲)：映画「シンドラーのリスト」よりテーマ**
J. ウィリアムズ (D. ハンスバーガー編曲)：スター・ウォーズ三部作 ほか

会場 TACHIKAWA STAGE GARDEN (立川ステージガーデン)
〒190-0014 東京都立川市緑町 3-3 N1 ※お客様専用駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。

チケット 入場無料／自由席 (要申込)

ご招待対象：立川市在住・在勤・在学の方
申込受付開始：2024年7月31日(水) 10:00～
申込方法：こちらよりお申込みください。➡

- ・お一人様4枚までお申込みいただけます。
- ・車椅子、ベビーカーで鑑賞される方は、日本アーティストチケットセンターへお申込みください。



出演

指揮：井手 詩朗
クラリネット：武田 忠善*
ヴァイオリン：青木 高志**
吹奏楽：国立音楽大学ブラスオーケスター

お問い合わせ 公演事務局：日本アーティストチケットセンター TEL：03-5305-4545 (平日10時～18時)

主催：国立音楽大学・株式会社立飛ホールディングス・立川市 特別協賛：立飛グループ創立100周年記念事業

後援：エフエムたちかわ / 立川商工会議所 / 立川市商店街振興組合連合会 / たちきたエリアマネジメント / 一般社団法人立川観光コンベンション協会
協力：株式会社立飛ストラテジーラボ / 一般社団法人立飛教育文化振興会 / 株式会社立飛ホスピタリティマネジメント / 公益財団法人立川市地域文化振興財団 / 株式会社三越伊勢丹伊勢丹立川店
企画制作：株式会社立飛ホールディングス100周年事業事務局 / プリマヴェーラ・アーツ株式会社 / 有限会社ヴィヴァーチェ / 株式会社東京音響通信研究所 / 株式会社シアターワークショップ

立川市在住・在学・在勤の方を対象としたご招待公演です。お子様から大人まで幅広い世代に楽しんでいただける演奏会です！お気軽にご来場ください！



井手 詩朗 IDE Shiro 指揮

1984年より東京佼成ウインドオーケストラでプロとしてのキャリアをスタートし首席ホルン奏者をつとめ、常任指揮者F.フェネルの薫陶を受け数々のコンサート、レコーディングに携わる。1988年に小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団に移籍し首席ホルン奏者として数々の名指揮者、ソリスト達とのコンサート、レコーディングは記憶に新しい。2015年3月を以って27年余り在籍した新日本フィルハーモニー交響楽団を退団後は教育の分野で精力的に活動する。国立音楽大学卒業。1985年第2回日本管打楽器コンクールホルン部門第3位、1988年第5回同コンクール第2位。1990年第1回PMFに参加。ヤマハ株式会社より2015年に発売開始されたフラッグシップモデルYHR-869D.GDは本人プロデュースで大変好評を博している。現在、国立音楽大学副学長、教授。法人理事。札幌大谷大学客員教授。PMF芸術企画会議、組織委員会理事を務める。



武田 忠善 TAKEDA Tadayoshi クラリネット

1975年国立音楽大学卒業、その後フランス国立ルーアン音楽院にて巨匠ジャック・ランスロの許で研鑽を積み、同音楽院にて一等賞を得て卒業。1977年パリ・ペラン音楽コンクール第1位、78年第47回日本音楽コンクール第1位、続く第35回ジュネーブ国際音楽コンクールでは日本人初の入賞をはたし銅メダルを受賞。古典から現代音楽に至る幅広いレパートリーを持ち、楽器の可能性を越えた甘美な音楽性とその妙技により多くの人々を魅了し続けるとともに、我が国最高峰のソロ・クラリネット奏者として、その地位を不動のものにしている。教育面においても、多くの逸材を育てる他、パリ国立高等音楽院教授ミシェル・アリニョンの招きに応じて同音楽院において東洋人クラリネット奏者としてはじめて、マスタークラスを行う。その他、アメリカ、シンガポール、韓国、台湾、スペインに招聘されるなど、正統なフランス派を伝える事の出来る数少ない演奏家、教育者である。国立音楽大学前学長・招聘教授、国立音楽大学同調会会長。

©Masanori Doi



青木 高志 AOKI Takashi ヴァイオリン

桐朋学園大学卒業。ヴァイオリンを江藤俊哉、江藤アンジェラ両氏に師事。第57回日本音楽コンクール入選。第60回読売新人演奏会に出演。1990年より東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターとして、また紀尾井シンフォニエッタ(現紀尾井ホール室内管弦楽団)のメンバーとしても活躍した。1998年より1年間、アフィニス文化財団海外研修員としてウィーンに留学し、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、ライナー・ホーネック、ウィーン市立音楽院において同コンサートマスター、ウェルナー・ヒンク両氏に師事。室内楽奏者としても活躍し、1992年～2001年まで『モルゴア・クアルテット』のメンバーとして、ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全15曲を演奏、東芝EMIより4枚のCDをリリース。また、ディズニー・レコードより「ディズニー・オン・クラシッククラブ&バラードアコースティック・セレクション」をリリースするなど、各方面で活発な活動を行っている。1998年、第10回村松賞受賞。2015年、25年間在籍した東京フィルを退団し、国立音楽大学教授として後進の指導に力を注ぐと共に、The Orchestra Japan コンサートマスターとして「ディズニー・オン・クラシック」を中心とした活動を行っている。2022年2月、ナミ・レコードよりCDアルバム「Poésie ～詩(うた)を奏でる」をリリース。使用楽器は国立音楽大学所蔵のストラディヴァリウス「レイザック」(1719年製)

国立音楽大学ブラスオルケスター

国立音楽大学ブラスオルケスターは、授業の成果を発表することを目的として同大学管打楽器専攻の3・4年生によって構成された吹奏楽団である。パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団の1961年初来日の折にその演奏から多大な影響を受け、管弦楽曲の吹奏楽編曲作品を中心にレパートリーとして“オーケストラよりもオーケストラのように！”を目標に掲げて、質の高い“くにたちサウンド”を作り上げてきた。現在は、井手詩朗教授をはじめ、著名な吹奏楽団、管弦楽団に在籍した経験を持つ複数の教員陣によるきめ細かな指導のもと幅広いプログラムに取り組み、年に数回の演奏会を毎年継続して開催している。また、ミッドウェスト・クリニック(米国シカゴ市)でのファイナルコンサート出演(2011年)、東南アジア(タイ・シンガポール・ベトナム)演奏旅行(2014年)など国際交流にも取り組む一方、浜松で毎年開催される日本吹奏楽指導者クリニックに複数回出演するなど、学外からの招聘による演奏活動も積極的にを行っている。多くの卒業生が、プロフェッショナルな吹奏楽団の団員として、ソリストとして、また、学校教員、スクールバンドや市民バンドの指導者として広く活動し、日本における吹奏楽文化の発展に寄与している。

立川ステージガーデン アクセス



TACHIKAWA STAGE GARDEN

〒190-0014

東京都立川市緑町3-3 N1

立川駅から徒歩8分、多摩モノレール立川北駅から徒歩7分。



公演に際して

※会場内では、記録及び取材メディアによる写真・動画撮影が入る予定です。会場内のお客さまが映り込む場合がございます。また、各写真・映像については、インターネット、DVDなど各媒体で公開される場合がございますので、あらかじめご了承ください。※やむを得ない事情により、曲目・出演者・日程等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。※客席内での写真撮影・録音・録画、携帯電話・スマートフォンの使用は固くお断りします。※本公演は、感染拡大予防対策を行いながら開催いたします。最新情報は各公式Webサイトをご確認ください。